



ワイナリー隣接の畑でブドウの様子を見る長谷川さん

第3の人生でワイン造り

松本でワイナリーを開設 長谷川さん

北アルプス連峰と市街地を貫く松本市寿小赤の一角にある「ハセ・ド・コダワールワイナリー」。長谷川 穂広さん（69、惣社）が開設して1年になる。市内で三つ目のワイナリーだ。

大手化学薬品メーカーで農業肥料部門に携わり、定年退職後、ブドウ栽培とワイン醸造に興味を持った。塩尻市ワイン大学の1期生として学び、小規模ワイナリーの開業を決意。さまざまならワイナリーで研修を重ねた。

松本市や塩尻市で畑を探し4カ所で栽培を開始。松本市のワイン特区制度を活用して昨年7月に醸造所が完成、9月から初醸造した。

人生を振り返ると30年ごとに転機が訪れた。これからの約30年は「好きなことに挑戦する年」。飲んだ人をうならせるワイン造りを求め、第3の人生は始まったばかりだ。

（井出順子）